

共同住宅における防犯対策について

マンション・アパート等の共同住宅を取り巻く犯罪情勢は依然として厳しい状況であり、空き巣等の侵入犯罪の他、女性、子どもが被害に遭う事件・事故が多く、その防犯対策の重要性が高まっています。

マンションアパート管理者オーナーさんへお願い

- マンション内外における死角のない防犯カメラ等の設置と、確実な保守点検を行いましょ。
- 管理人の常駐、不在の場合は警備会社への警備を依頼するなど、隙の無い防犯体制を作りましょ。
- 居住者に対する自主防犯の呼びかけや、情報提供による注意喚起をお願いしましょ。
- 周辺地区を含めた住民同士のコミュニティ醸成、気軽に声を掛け合える環境作りに心掛けましょ。
- 不審者。不審車両等気になることがあれば早めに110番通報をしましょ。



居住者へお願い

- 防犯システムが付いてるから等と過信せず、窓、扉等の戸締まりを確認しましょ。
- 外部から留守だと思われない工夫をしましょ。
- エレベーターに乗る際は不審者等に注意しましょ。
- 隣近所から見通しを良くし、監視性を確保しましょ。
- 防犯設備（防犯ガラス、ドア等）を強化しましょ。
- 部外者が侵入しにくい環境作り・近隣との良好なコミュニティを形成するよう心掛けましょ。

